



東京日野プロバスクラブ プロバスだより

令和4年4月21日発行
第135号

創立平成22年9月16日

喜ばば 喜び事が 喜んで 喜び集めて 喜びに来る

令和3年度(2021年度)

会長 澤田 研二

幹事 大島 芳幸

通算117回 (3月17日の例会は中止)

(クラブ第12年度 第10号)

会長挨拶



3月こそはと意気込んでいた例会も残念ながらまん延防止の再延長(3月21日まで)により中止としました。四役会・理事会は、いつ再開しても、と備えの会議だけは続けていましたが、直前で「会員皆さんの健康第一を前提として」中止を決定しました。

令和2年1月初めて国内でコロナ感染者が確認され、4月には早くも感染拡大第1波が報じられ、以降も昨年は4波5波に襲われ、今も第6波の最中で、まん延防止こそ解除されましたが、なかなか数値が下がっていかない状況が続いています。日本中の誰もが1日も早い終息を願う話題の中心は常に「コロナ」でした。しかし、その話題を上回る大事件の発生です。

東京オリンピックの興奮さめやまぬ中、突然のニュース「ウクライナへのロシア侵攻」でした。

毎日のニュースはウクライナの戦火が激しさを増し多くの子どもたちを含めた無差別爆撃という蛮行をロシア軍にり続けられているということです。今、誰もが願っていることはロシア軍が全面撤退して1日も早く戦争を終わらウクライナに平和が訪れることと、コロナ感染が収束して安心して日常生活が送れるようになることです。

日野プロバスクラブは理事会で人道支援の立場からウクライナへの支援を決めました。ご協力をお願いいたします。4月の例会は、戦争とコロナのいずれも収束し、平和と安心した気持ちで行いたいと願っています。

4月こそは元気でお会いしましょう。

会長 澤田 研二

今月のコラム



昨年の11月から、和菓子専門店の「成果に繋がる“買場創り”」講座を実施することになりました。店舗は、日本橋三越、丸井上野、スカイツリーにも出店している足立区の由緒ある19店舗の企業です。

コロナ禍と社長のワンマン体制、製造部門と営業部門の心の不一致などベクトル合わせが出来ていないために売り上げ低迷の改善を目的に全社員130名の研修に取り組んでいます。研修は、臨店・研修・改善を3回繰り返す地道な活動です。全社員に同じ事を伝えても、受け取り方が異なり心がまちまちではスムーズに、店舗の改善は出来ません。目先のテクニック論では改善出来ず、全員で取り組む心の持ち方で左右されます。

大谷翔平(マリナーズ)の活躍の根源は、花巻東高校1年時に立てた「目標達成表」に基づいて実践した結果であると言われています。

「マンダラチャート思考」は、目標達成と問題解決の最強ツールとして各企業でも活用されています。

心のベクトル合わせと売り上げアップに活用してみたいと思っています。

地域奉仕委員長 林 良健

例会委員会 五加 治

オ

ミクロンの「まん延防止」が解除になり3ヶ月ぶりに何とか4月例会が開催できる状況になりました。

例会委員会では、久しぶりの4月例会開催に備えスムーズに出来るよう万全を期すつもりです。

特に「誕生お祝い」が4月生まれの方が3名、1月～3月生まれの方が10名おられ合計で13名と多数の方が対象となっております。この内「長寿お祝い」の方が2名になり、時間の配分に充分留意致します。

会員委員会 後藤 紀之

よ

ようやくオミクロン株に対する「蔓延防止」の規制が解除されたと喜んでいても、狂気のプーチンによるウクライナの惨状を連日テレビで見ていると憤りを感じます。

そのような中で桜の花も満開となり、それが少しでも心の癒しとなっています。

延び延びになっていた新会員手帳がようやく出来上がり、4月の例会が開催されればその時に配布出来ると思っておりますが、第7波が来ないことを祈るばかりです。久しぶりにみなさまにお会いできるのを楽しみにしています。

地域奉仕委員会 林 良健

3

月号で、東京光の家主催「手さぐりの作品展」の活動内容の報告を致しましたがその後、光の家理事長と、イオンを訪問して、行事への取り組み、広報関係の協力などのお礼に伺い、来年度の会場予約への要請に伺いました。今回の行事を機会に提案通り、実行委員会を立ち上げて、全組織を上げて取り組む「手さぐりの作品展」にする！ことを、来年度の事業計画の中に入れて頂き、大変感謝されました。地域奉仕活動も「かゆいところに手の届くお手伝い」をしていく必要性を感じています。

東京日野プロバスクラブ公式 HP

URL: <https://www.hinopc.com>



スマホをかざしてご覧ください

研修委員会 久保 正男

よ

ようやく「コロナ禍」生活も終止符が打たれそうです。

「まん延防止等重点措置」が3月21日をもって解除されました。今後は、マスク手洗いをこまめに実行して予想されている「BA・2」ウイルスの流行が来ないよう頑張りましょう。

研修委員会では、解除を受けて例会時の研修法話の開催に向けて準備に取り掛かる予定です。また、屋外研修は社会生活の平穏化に合わせ研修委員会で具体的に検討し、近々ご案内させていただくこととさせていただきます。

情報委員会 山本 英次

ウ

ウクライナの戦禍状況はますます悲惨な状況となり、世界中の「ウクライナ国民を救おう」とのアピールがますます声が大きくなってきております。戦争を経験した私たち日本人は積極的に「戦争反対」を叫ばなければなりません。

澤田会長から発信された「ウクライナ人道支援」に応じて出来ることから始めましょう。

本日の例会では、募金箱を受付に用意して、皆様のお気持ちを寄付していただくことになりました。戦争反対の気持ちを募金に託して送りましょう。

今月のニコニコワンコイン

山本英次氏：



あの悲劇を繰り返すな！

【これまでの累計金額 24,000円】

今月の4口(2,000円)は、未払い

第7波の到来の恐れ！

新型コロナウイルスの感染がまた徐々に増えつつあります。

次の「**第7波**」で主流になるとみられているのが、オミクロン株の1つでより感染力が高いとされる「**BA.2**」。さらにイギリスなどでは別の変異ウイルス「**XE**」も徐々に広がりを見せ、日本国内でも初めて検疫で確認されました。

新たな変異ウイルスの現状、そして必要な対策とはどんなことなのでしょう。新型コロナウイルスは世界中で広がる中で変化を繰り返しています。その中で今、世界各国で最も広がっているのがオミクロン株の1つ「**BA.2**」というウイルスです。「**BA.1**」からさらに、ウイルスの表面の突起で細胞に感染する際の足がかりとなる「スパイクたんぱく質」などの遺伝子に変異しています。“英 93%・米 72%が「BA.2」”

新たに確認された感染者のうち「BA.2」の占める割合はイギリスでは保健当局が2022年3月27日までの1週間で93.9%に上ったとしていて、アメリカではCDC＝疾病対策センターが2022年4月2日までの1週間で72.2%だと推定しています。“日本5月には93%が「BA.2」に”日本国内では国立感染症研究所が民間の検査会社のデータをもとに全国での「BA.2」の割合を推定したところ、2022年3月半ばの時点で30%程度でしたが、5月の第1週には93%、6月の第1週には100%を占めるとみられるということです。「**BA.1**」では2021年12月下旬に市中感染が確認されてから数週間後の2022年1月中旬にはそれまでのデルタ株からほぼ置き換わりました。「**BA.2**」は2月中旬に東京都で市中感染が確認され「BA.1」に置き換わった時に比べると急激ではありませんが、置き換わりが進んでいます。WHO＝世界保健機関は「BA.2」は第6波で主流だったオミクロン株の「BA.1」と比べて感染力が強まっているとしています。デンマークのデータを使った分析では「ある人が感染してからほかの人に感染させるまでの時間」＝「世代時間」は「BA.1」より15%短く「1人が何人に感染を広げるか」を示す「実効再生産数」は26%高いとされています。重症化率は低いとみられ、WHOはイギリスでの分析結果として「BA.1」に感染した人と「BA.2」に感染した人の間で入院に至るリスクに差は無かったとしています。「BA.1」に感染した人でも「BA.2」

に感染する可能性はあります。2022年4月6日に開かれた厚生労働省の専門家会合は、今の感染者数の増加について「接触機会の増加と『BA.2』系統への置き換わりが強く影響していると考えられる」としています。国立感染症研究所の鈴木基 感染症疫学センター長は「(次の) **第7波**では『**BA.2**』が主体になる見込みだ。『BA.1』よりも感染力がやや強いことから、第6波よりも波が高くなる可能性を考えて医療体制を準備する必要がある」としています。第6波でオミクロン株の「BA.1」が広がり始めた時、デルタ株と比べて重症化しにくいことが分かり警戒感が薄れたのではないかと考えられています。しかし感染者数はそれまでの感染拡大より格段に多くなったため結果的に亡くなる人も増加しました。「BA.2」でも同じことが起きないか懸念されています。その一方で第6波が始まった2022年1月と異なるのがワクチンの3回目の接種の進展です。政府の発表によりますと、国内で3回目の接種を終えた人は4月11日時点で**65歳以上の高齢者**で**およそ85%に上り、人口全体でも45%**ほどとなっています。特に高齢者で3回目の接種が進むほど亡くなる人の数を減らすことにつながると考えられ、重症化する人や亡くなる人の数を抑えられる可能性があります。実際に2回目の接種が進んだ2021年夏には、ワクチンの効果で高齢者で亡くなる人を減らせたとして厚生労働省の専門家会合は分析しています。海外の感染症の状況に詳しい、東京医科大学の濱田篤郎特任教授は「世界的にはほとんどの国で『BA.2』系統に置き換わっていて、ヨーロッパでは9割を超えている国もある。日本でも今後は接触機会を減らしながら予防対策をもう少し強めに行うことや、ワクチンの追加接種を進めることなどが大事だ。特に20代の感染者が多くなっているので、この世代への対策が再増加を軽くできるかどうかのカギになるのではないかと話しています。

さらに新たな変異ウイルスで複数のウイルスが組み合わさった「**XE**」と呼ばれるタイプがイギリスなどで報告されています。日本国内でも検疫で初めて確認されました。

情報提供：NHK

誕生日を迎えて 久保 正男 会員



3月、春分の日を迎えて昔からこの時期は「寒さ暑さも彼岸まで」とはよく言ったもので、不思議と寒さとお別れし暖かい春を迎える季節の変わり目でもあります。私の誕生日でもある3月21日は私にとっての今年の元旦でもあります。

毎年のことながら、この日に私なりに目標を決め、「座右の銘」として心に誓った言葉があります。今年は「雄弁は銀：沈黙は金」としました。目的の主語は、はっきり強調して話し、述語はながながと話さないです。ほかの人の長い話を聞いていても最近では歳のせいとかすぐ忘れてしまうことが多くなり、逆の立場で相手に迷惑をかけないよう短い話の中にも要点をインパクトがあり、相手の記憶に残る話し方を心掛けるつもりで年は「努力は天才を超える」一昨年は将棋の「歩」でした。

今年の3月21日はもう一つ大事な記念の日になりそうです。それはコロナの完全終息日であり、決別の日となるかもしれません。これからは「コロナ」「デルタ」「オミクロン」などの言葉が二度と聞かれない社会になってほしいものです。

卒寿を迎えて 篠原 昭雄 会員



昨春コロナ化の最中卒寿を迎え、登り詰めた人生の先端に立ち、「百尺竿頭進一步」の気持ちで卒寿を歩み始めて1年が経ちました。その心境を述べようと思います。

顧みれば私の高齢期は、元気で十年周期に廻ってきました。大学人として最後のつくば国際大学を定年退職したのが古希でした。続いて、筑波時代から理事をしていた三鷹にある(財)アアフリカ文化財団の専務理事に就任と同時に日野市立教育センター創設と所長を兼務しながら携わりました。両者とも国際化。グローバル化の急激な進展に伴い、時代の要請に応える革新創造が求められた時期でした。財団では、創立五十周年記念行事と社屋の全面新築を行い身体制を確立しました。教育センターも、教育課題が山積していた時で、それに応じる市の教育のシンクタンクとしての機能を果たす画期的なもので、十年つとめました。卒寿の年にセンターを退き、新たに財団の理事長として改革を進めました。財団創設の原点は、中国の著名な文化人「郭珠若」の日本亡命中の著作千五百余点を保存管理する「郭珠若」文庫を中心としたアジア・アフリカ図書館と五十余年の日本青年及び外

国人留学生の人材育成(語学育成)を行う専門学校、同語学院と、外国人技能実習生の受け入れ管理する国際協力事業などから成っています。すべ順調に推移しています。それを苦境に落とし入れたのはコロナ禍でした。それをなんとか克服し、事業のSDGsの在り方を探求していた時、私は卒寿を迎えたのです。

その頃、私も老化が始まり、聴力が衰え、心身ともに限界を感じていましたから。卒寿とともに新進気鋭の若手に理事長を譲り世代交代を行いました。私はみんなに支えられながら会長となり、図書館、語学院長を兼ねながら卒路を歩み始めたのが現状です。卒路はこれまでとは異なり、心身の老化がさらに進み、聴力や思考・行動が鈍化を感じるようになってきました。

私のプロス十年は教えられることが多く、様々な交流の中で自らの生き方を考え、皆さんに支えられてきたように思います。どこまで持つかわかりませんが、「進一歩」の気力を持ち続けたいと思っています。“支えられ卒路の歩み謝する春”。ありがとうございました。

理事会・幹事報告

幹事 大島 芳幸

今月の終わりの挨拶

「残念ですが、3月の例会も中止の運びとなりました。2月末から始まった、ロシアのウクライナ侵攻のニュースが世界中を飛び交っています。ウクライナの空手選手団を5輪ホストタウンとして受け入れた日野市は、ウクライナの選手団に応援動画を送り、寄付の募集をしています。当クラブに於いてもその支援を検討中です。戦闘の悲惨な映像を目にする日々が続いていますが、一日も早い解決を心より願うばかりです。

幹事 宮地 公平

情報委員会

山本 英次 魚住 徹 小林 昭治
篠原 昭雄 土方 尚功 太田 健
村田 博